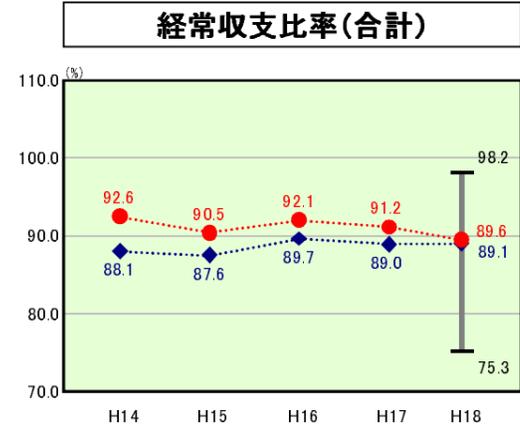


歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

大阪府 枚方市

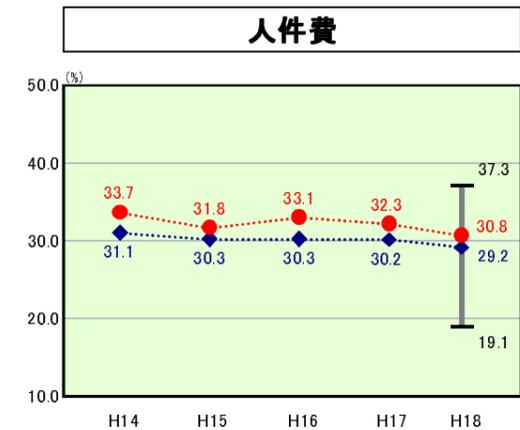
経常収支比率の分析



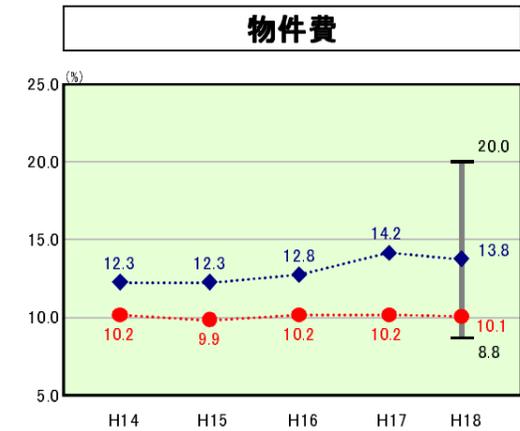
当該団体値 ●
類似団体内平均値 ◆
類似団体内最大値 T
類似団体内最小値 L

人口 404,944人(H19.3.31現在)
面積 65.08 km²
歳入総額 113,028,654千円
歳出総額 111,634,515千円

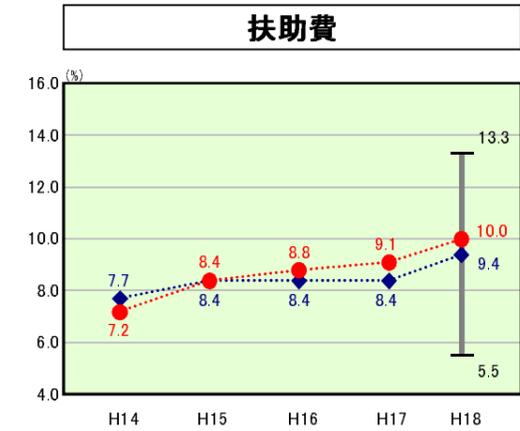
H18類似団体内順位 25/39
全国市町村平均 90.3
大阪府市町村平均 97.2



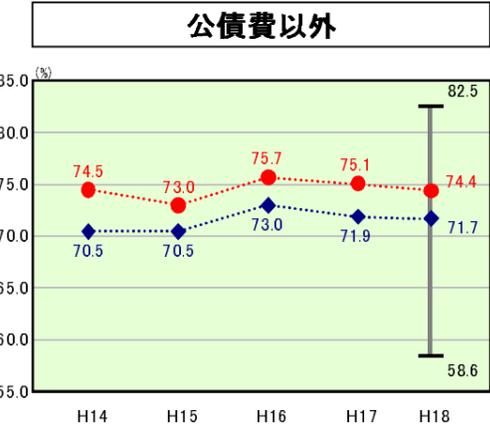
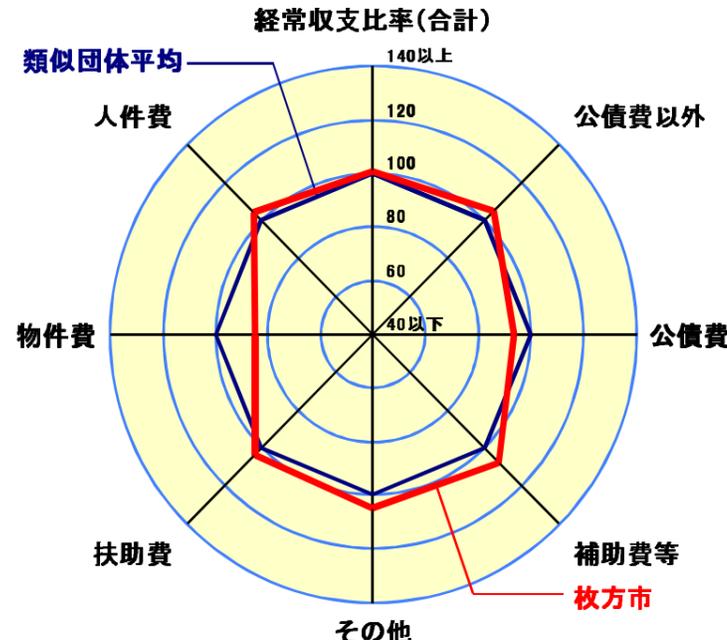
H18類似団体内順位 29/39
全国市町村平均 28.2
大阪府市町村平均 31.6



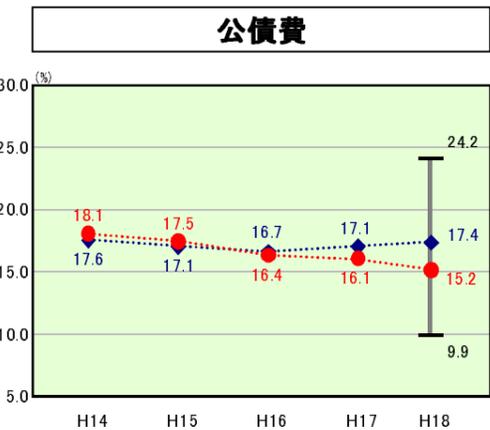
H18類似団体内順位 2/39
全国市町村平均 12.9
大阪府市町村平均 12.4



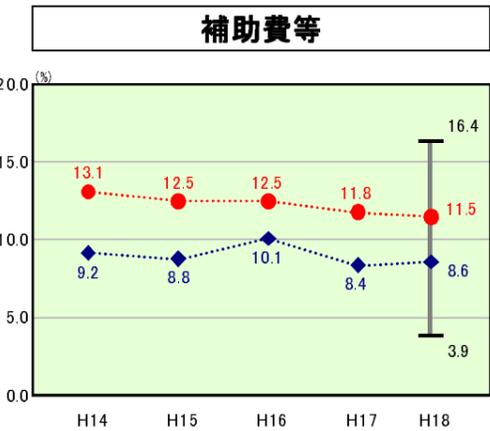
H18類似団体内順位 25/39
全国市町村平均 8.6
大阪府市町村平均 12.7



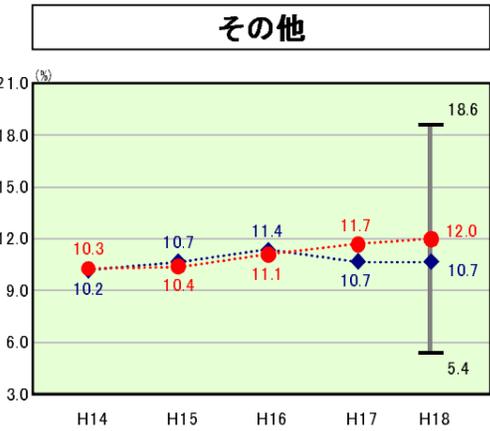
H18類似団体内順位 26/39
全国市町村平均 70.5
大阪府市町村平均 79.1



H18類似団体内順位 9/39
全国市町村平均 19.8
大阪府市町村平均 18.1



H18類似団体内順位 29/39
全国市町村平均 10.2
大阪府市町村平均 11.4



H18類似団体内順位 27/39
全国市町村平均 10.6
大阪府市町村平均 11.0

※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている)
 ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
 ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

1. 人件費(別掲「人件費及び人件費に準ずる費用の分析」を併せて参照)
 人件費は、類似団体平均は上回っているものの、平成10年度をピークに減少傾向にあり、類似団体との差も少なくなっている。平成18年度においても62人の人員削減、3%の給与削減(平成18年4月～平成18年12月)、特殊勤務手当の見直し(指揮監督手当の廃止)、定年退職制度の見直し(半年ごとの定年退職を実施)などの取り組みを行った。この結果、人件費総額では、20億9,400万円の減額となった。今後も、構造改革アクションプランに掲げる目標である、平成25年4月1日までに700人の削減を達成するための適正な人員管理や給与の適正化に努めていく。

2. 公債費(別掲「公債費及び公債費に準ずる費用の分析」を併せて参照)
 公債費は、平成16年度から類似団体平均を下回っている。これは、学校教育施設等整備事業債や厚生福祉施設整備事業債などの既発債の償還完了によるものである。今後も、概ね減少傾向をたどるものと予測しているが、臨時財政対策債や大規模プロジェクトである火葬場建設及び周辺整備事業・東部清掃工場(第2清掃工場)の整備に伴い市債を増発していることなどが公債費の増加要因となるため、今後の市債発行については、一層注意深く行っていく必要がある。

3. 普通建設事業費(別掲「普通建設事業費の分析」参照)
 普通建設事業は、これまで類似団体平均を大きく下回ってきた。しかし、平成18年度では、総合文化施設の用地買戻しや火葬場建設及び周辺整備事業・東部清掃工場(第2清掃工場)の整備により増額となった。このことにより、類似団体平均は下回っているものの、その差はほとんどなくなった。今後は、総合文化施設PFI事業、学習環境整備PFI事業のほか、年間概ね50億円程度を基本に事業費の適正化に努める。